

# 「考案賞」対象考案の募集について

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

今年も当協会の顕彰規定に基づく「考案賞」の対象となる改善・考案の募集を次の内容で行います。

## 1. 募集目的

特定自主検査に係わる労働災害の防止および品質・能率向上に役立つ作業改善や検査技術、機器等の考案を奨励し、特定自主検査推進の意識高揚を図る。

## 2. 対象の改善・考案

建設荷役車両の特定自主検査および整備作業に関する作業・技術及び機器やその製作についての改善や考案で募集目的に対する効果が認められるもの。

注1) 建設機械等の製品そのものの改良・開発は含まない。

注2) 他団体に係る賞との重複応募は認めない。

## 3. 応募対象者

協会の行う事業に貢献し、顕著な功績が認められる企業所属の従業員（個人又はグループ）。

## 4. 募集条件

- (1) 応募者（グループ）が、自分で改善・考案したものであること。なお、開発・製作を専門に実施している者の応募はご遠慮願います。
- (2) 現在使用しているものであること。
- (3) 汎用品として市販していないものであること（自社グループ内の利用は可）。

## 5. 応募手続

### (1) 応募書類

- ①「考案賞」応募申込書…1通（様式D<sub>3</sub>）
- ②考案説明書…1通（様式E<sub>3</sub>又は同等）

注1) 用紙は原則として規定用紙を使用するが、同種のものを自製してもよい。応募申込書及び考案説明書はホームページよりダウンロードできます。

注2) 各用紙下欄の作成要領を参照し、必要な略画、写真、図面等を添付すること。

注3) 応募用紙を自製する場合は、ワードまたはエクセルを使用し、応募申込書は印刷し、考案説明書はCD及びEメール等の電子データでの提出を認める。その場合貼り付ける写真等はJPGまたはTIFF形式を使用すること。

注4) 応募書類は返却しない。

(2) 送付先：当協会支部

(3) 提出期限：平成30年1月15日（月）必着

## 6. 審査

- (1) 審査は、協会本部に設置する顕彰審査会において行う。
- (2) 審査の項目としては、改善・考案の効果のほかに実用化状況等を加味する場合もある。
- (3) 改善・考案の内容が不明確の場合、審査の過程で追加資料の提出を求めることがある。

（平成28年金賞作品）



「カウンターウエイト取付けボルト用倍力レンチ」

## 7. 表彰

- (1) 金賞（賞状及び賞金5万円）：3作品以内  
銀賞（賞状及び賞金3万円）：5作品以内  
努力賞（賞状及び図書券5千円）：5作品以内  
参加賞（図書券2千円）（上記賞は除く）
- (2) 入賞作品は、平成30年3月に決定し、平成30年6月に開催する本部定時総会において公表する。
- (3) 賞状と賞品は、各支部の総会等において支部長から伝達する。

## 8. 入賞考案の紹介

入賞考案は、協会機関誌「建設荷役車両」及びホームページに企業名、入賞者の個人名及びその概要を掲載します。昨年度の受賞については本機関誌又はホームページをご覧下さい。なお、応募された方に当該年の全応募考案の紹介資料を提供します。

### 問い合わせ先

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会

（担当：赤池 洋次）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-7-1

ニュー九段ビル9階 ☎ 03-3221-3661(代)

Eメール：akaike@sacl.or.jp

## 「考案賞」応募対象の解説

この「考案賞」制度は、平成3年からスタートし今回で28回を数えます。

平成8年からは「特定自主検査推進の意識高揚を図る。」目的であれば、単に技術的なハード面だけではなく、ソフト面（仕組みの改善等）も考案対象として開口を広げ、応募して頂けるようにしました。

そこで、具体的な応募対象を以下に例示しましたので、参考にして、奮ってご応募頂きたいと思います。

傾向として、安全作業と作業効率改善の作品が、毎年審査員の高得点を獲得しています。埋もれている作品とアイデアを発表してみませんか。

### 【 対象考案の具体例 】

	上段：ハード面説明 下段：ソフト面説明
労働災害の防止に係るもの	より安全な作業をするための治工具、用具等の考案。
	より安全な作業をすることができる方法、マニュアル等の考案。
整備品質の向上に係るもの	特自検、又はその関連作業で点検修理をより確実するための治工具、用具等の考案。
	特自検、又はその関連作業で点検修理をより確実するための方法、マニュアル等の考案。
作業の効率化に係るもの	特自検、又はその関連作業で点検修理を効率良くするための治工具、用具等の考案。
	特自検、又はその関連作業で点検修理を効率良くするための方法、マニュアル等の考案。
信頼される特定自主検査制度の推進に係るもの	特自検制度がより理解され、信頼されることにつながる計器、用具等の考案。
	特自検制度がより理解され、信頼されることにつながる方法、マニュアル等の考案。

考案賞応募例																																					
	整備用フォークカバー																																				
	コンセント焼損感知シート(お知らせさん)																																				
	バケットツール交換治具																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">作業手順書</th> <th style="text-align: right;">登録番号</th> <th style="text-align: right;">提出日</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">WP-G-1</td> <td style="text-align: right;">-2009年 10月 30日</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">区分</td> <td style="text-align: right;">件名</td> <td style="text-align: right;">手順書名</td> <td style="text-align: right;">作成者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">作業手順 安全手順</td> <td style="text-align: right;">マスターイン打込み機を使用しての打ち込み 約 安全でスピイグーな作業を行う</td> <td style="text-align: right;">標準工数</td> <td style="text-align: right;">種類名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">担当</td> <td style="text-align: right;">ガソリン・ガス・油・水・油水等</td> <td style="text-align: right;">15分</td> <td style="text-align: right;">PC310</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">機材</td> <td style="text-align: right;">使用工具・器具・測定具 取付・固定・溶接機・クレーン 人ハンドビン・ドリル・保満具 マスターイン打込み機 PC310専用バグダフ</td> <td style="text-align: right;">使用工具</td> <td style="text-align: right;">使用工具</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">工程</td> <td style="text-align: right;">PC310専用バグダフ PC310専用バグダフ 電動工具コット コンプレッサー</td> <td style="text-align: right;">機材</td> <td style="text-align: right;">機材</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">記入欄</td> <td style="text-align: right;">作業手順書名</td> <td style="text-align: right;">作業手順書名</td> <td style="text-align: right;">提出者名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">記入欄</td> <td style="text-align: right;">作業手順書名</td> <td style="text-align: right;">作業手順書名</td> <td style="text-align: right;">提出者名</td> </tr> </tbody> </table>	作業手順書		登録番号	提出日			WP-G-1	-2009年 10月 30日	区分	件名	手順書名	作成者	作業手順 安全手順	マスターイン打込み機を使用しての打ち込み 約 安全でスピイグーな作業を行う	標準工数	種類名	担当	ガソリン・ガス・油・水・油水等	15分	PC310	機材	使用工具・器具・測定具 取付・固定・溶接機・クレーン 人ハンドビン・ドリル・保満具 マスターイン打込み機 PC310専用バグダフ	使用工具	使用工具	工程	PC310専用バグダフ PC310専用バグダフ 電動工具コット コンプレッサー	機材	機材	記入欄	作業手順書名	作業手順書名	提出者名	記入欄	作業手順書名	作業手順書名	提出者名	作業手順書
作業手順書		登録番号	提出日																																		
		WP-G-1	-2009年 10月 30日																																		
区分	件名	手順書名	作成者																																		
作業手順 安全手順	マスターイン打込み機を使用しての打ち込み 約 安全でスピイグーな作業を行う	標準工数	種類名																																		
担当	ガソリン・ガス・油・水・油水等	15分	PC310																																		
機材	使用工具・器具・測定具 取付・固定・溶接機・クレーン 人ハンドビン・ドリル・保満具 マスターイン打込み機 PC310専用バグダフ	使用工具	使用工具																																		
工程	PC310専用バグダフ PC310専用バグダフ 電動工具コット コンプレッサー	機材	機材																																		
記入欄	作業手順書名	作業手順書名	提出者名																																		
記入欄	作業手順書名	作業手順書名	提出者名																																		

注1) 建設機械の製品そのものの改良・開発は含まない。

注2) 商品として専門に改良・開発されるものは含まない。

様式 E3

平成 年 月 日

考 案 説 明 書

1. 考案の名称	
2. 考案の動機  〔従来方式の 問題点等〕	
3. 考案内容	[構造、使用状況等の分かり易い写真及び図面を添付して下さい]
4. 考案の効果	
5. 特許・実用新案  〔出願〕  有・無	名 称 : 出願者氏名 : 出願年月日 : 出願番号 :
6. その他  考案期間、費用 実用化状況等	

作成要領 ; 1) 考案説明書は、本用紙と同じ内容(1、考案の名称～6、その他)であれば別紙(A4又はA3)でもかま

いません。但し、1件1葉とします。考案説明書はCD及びEメール等でも可能

- 2) 詳細説明文が長い場合は間隔を調整するか別用紙(A3又はA4判)を添付してください。
- 3) 考案の内容、構造、使用状況等の分かり易い写真(高解像度)及び図面を添付してください。
- 4) 案の効果は、安全性向上・作業効率・時間・費用低減等、具体的、数量的に記載してください。
- 5) 特許、実用新案は、有、無いいずれかを○で囲み、「有」の場合は右欄に内容を記入してください。
- 6) その他は、考案・製作に要した期間・費用とその後の展開等を記入して下さい。

平成 年 月 日

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会 御中

**「考案賞」応募申込書**

企業の名称：\_\_\_\_\_

所 在 地：(〒 - ) \_\_\_\_\_

責任者：役職\_\_\_\_\_ 氏名\_\_\_\_\_ (印)

平成\_\_\_\_年度の考案賞対象として、説明書を添えて下記を応募いたします。

記

1. 考案の名称：\_\_\_\_\_

2. 考案者：

所属 氏名 (フリガナ)

① \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

② \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

③ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

④ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

⑤ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

3. 本件に関する連絡者

(フリガナ)

所属：\_\_\_\_\_ 氏名：\_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)

作成要領：1) 応募申込には本用紙を使用して1件について1通を作成し、考案説明書（様式 E<sub>3</sub>又は同等）と合わせて、当協会支部宛に送付して下さい。

(考案説明書はCD及びEメール等でも可能)

2) 責任者は、企業の代表者、又はこれに準ずる者（原則として部長クラス以上）とします。

3) 考案者が複数の場合は、全員の名前を記入し、チームリーダーを明らかにしてください。

支部

(印)